

幸福駅で愛誓う

今年最初のセレモニー

今季最初のウエディング・エンション協会主催)がイベント「幸福駅ハッピーセレモニー」(帯広観光コ

ンベンション協会主催)が29日、帯広市の旧国鉄広尾線幸福駅で行われた。青空



の下、市内在住の夫婦2組が家族や観光客らの祝福を受けた。

ハッピーセレモニーは2002年に始まり、今年で16回目。昨年度までに計2841組が臨んだ。

この日、祝福を受けたのは丸毛祐貴さん(28)・早紀さん(24)と元とかち青空レディと長田豪さん(25)・まりやさん(23)の両夫婦。タキシードと純白のウエディングドレスをそれぞれ身にまとい、立会人の梶原雅仁同協会会長の前で記念証に署名し、互いへのメッセージを記入した。

多くの観光客らが見守る中、両夫婦が「幸福の鐘」を鳴らすと、会場は拍手に包まれた。長田さん夫婦は「市の職員に勧められたのが応募のきっかけ。初めは緊張したが、楽しく終えられてよかった」と笑顔を見せた。

今季は11月3日までの毎週金・土・日曜と祝日(7月18日)8月31日は毎日)にセレモニーを行う。参加料は1組5290円から。申し込みは幸福駅ハッピーダイヤル(01555・67・6611)へ。(牧内奏)

幸福駅でフラワーシャワーの祝福を受ける丸毛さん夫婦と長田さん夫婦(左から、塩原真撮影)